

号外！

# 備える。かわさき



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

発行・編集／川崎市総務企画局危機管理室 発行／令和2年3月 TEL 044-200-2894

## 洪水からの避難について、考え方直します

このたびの令和元年東日本台風により、被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。

今回の台風では、想定を上回るような様々なことが起こり、あらゆる場面で自主防災組織をはじめとする地域の皆様に、避難所運営、土砂堆積物や災害廃棄物の除去などの災害対応にご協力いただきましたことに、あらためまして厚く御礼申し上げます。

被災された皆様の生活が一日でも早く回復し、安定した生活を取り戻されるよう、全市一丸となって全力で取り組んでいるところです。

今回の災害で経験したことを、市民の皆様と一緒に考えるために本紙を発行いたしましたので、是非お読みいただき、今後の災害に強いまちづくりに向け、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

川崎市長 福田 紀彦

- あの日、川崎市では
- 災害に立ち向かった地域の記録
- 風水害に備える！避難行動マイタイムライン

P02-03

P04-05

P06-07

- 令和元年東日本台風による被害概要 -

# あの日、川崎市では



人的被害	死者 軽傷者	1名 7名
------	-----------	----------

住家被害	全壊 半壊 一部破損 床上浸水 床下浸水	38件 941件 167件 1,198件 379件
------	----------------------------------	---------------------------------------

ライフライン	停電 ガス停止	22,400件 154件
--------	------------	-----------------

公共関連被害額	道路 河川 港湾	約11億円 約46億円 約14億円
---------	----------------	-------------------------

民間関連被害額	製造業等 農業 住宅	約58億円 約0.3億円 約71億円
---------	------------------	--------------------------

最大総雨量	麻生区黒川	338mm
-------	-------	-------

(令和元年12月末時点)



## その時、避難所では

市内で最大 158箇所の避難所を開設し、最大 33,150 人が避難されました



避難所である学校の体育館や教室に多くの方が集まりました

停電した避難所もありました



避難所の受付には多くの方が並び、なかなか中に入ることができませんでした

部屋の中に入りきれず、廊下や階段も避難スペースとしました

避難された方が集中した避難所の対応として、市バスでの移送を実施しました

## とある避難所のモヤモヤ・・

今回の台風では、  
たくさんの悩みが  
溢れました



避難所は、みなさんの満足を目指す「ホテル」ではございません

みなさんの「命を守る」ことを最優先に基本ルールづくりや避難所整備などのさまざまな対策を進めていますが、大勢の人で溢れる避難所では、全員が満足するということは難しいのが現実です。

しかし、一人ひとりの備えや小さな配慮、地域の思いやりが重なることで、できることはたくさんあります。みなさんの命や大切な家族を守るために、すぐ行動しましょう。



これからの台風に備えて、今すぐできること

### ①ハザードマップで危険を確認

- ・自宅に危険があれば、避難行動を今すぐチェックしましょう
- ・P06-07へ

### ②非常持出品を用意

- ・家庭の事情に合わせたものを用意しましょう
- ・裏表紙の下へ

### ③ペットの飼い主はケージを準備

- ・毛や糞の飛散を抑止するなど、周辺への配慮が必要です
- ・慣れない環境はペットにもストレスです
- ・できる限り事前の預け先を考えておきましょう

## 川崎市は、洪水からの避難について考え直します。

今回の令和元年東日本台風では、洪水からの避難に多くの課題がありました。

例えば・・

- 避難所の備蓄物資は、長期間にわたる避難生活を想定していましたが、今回の台風対応では、避難所によって配る、配らないなどの取り扱いが異なりました。
- 風水害を想定したペット受け入れのルールがあらかじめ決まっていましたが、
- 洪水のような短時間の避難では、行政が避難所を運営することとなっていましたが、今回のように大勢の方の避難を想定できず、混亂が生じました。

あらゆる課題について検証を進めていますが、当日にどう考え方行動したのか、また、風水害からの避難について、日頃から考えていることなど、率直なご意見をお寄せください。



アンケートはこちら

## 災害に立ち向かった地域の記録

ーあらゆる場面で地域が支え合いましたー



### 避難のとき

ご近所同士での声掛けをはじめ、町内会の方や民生委員が地域の方のご自宅を訪ねて避難を呼びかけるなど、避難が必要な方への避難誘導が行われました。

また、消防団が消防団車両で巡回し、地域をまわって声をかけ、避難誘導・支援を行いました。



### 地域の繋がりに支えられました

被災地域の町内会加入者の言葉

このマンションに住み始めて 20 年になりますが、台風による被害は全く想定外のものでした。夕方にこれまでになく水が溢れ迫ってきたことから地下駐車場の車の移動が呼びかけられ、緊張感が高まりました。その後も水かさは増し続け、停電も発生、住民で対応できるレベルを超えていました。

マンション全体が町内会に加入していたため町内会長からお声掛けいただき、車の移動場所の紹介や排水ポンプの手配、炊き出し支援、区役所への要望の取りまとめ、情報収集などさまざまな御支援をいただきました。町内会との連携なしでは、被災後の対応はできなかっただと思います。

### 「困った時はお互い様」が活動の原点です

神奈川県災害ボランティアネットワーク 担当者の言葉

災害ボランティアセンターの設置は、川崎では初めてのことです。試行錯誤の繰り返しだったが、地域の助け合いが活発に展開され、若い学生から市内在住の外国人の方、高齢者の方まで、さらには数多くの団体からの協力がありました。特に水害は、泥だしや荷運びなどの肉体労働が主体ですので、大変心強い存在でした。

しかし、被災された方々には健康面やこれから的生活への不安など、多くの困難や苦しみが続く中で支えていかねばなりません。

今後も、地域の減災に取り組むとともに、この教訓を生かすことが大切だと感じています。  
一緒に頑張りましょう。

### ご協力いただいた団体・企業の皆様

川崎市全町内会連合会・各区内会連合会・川崎市自主防災組織連絡協議会・川崎市 PTA 連絡協議会・川崎フロンターレ／（株）みどり会／徳武産業（株）／日枝神社／（株）DOT&LINE／NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメント／NEC（日本電気）（株）／イッヅ・コミュニケーションズ（株）／武蔵小杉東急スクエア（株）／東急モールステーションメント／グランツリー武蔵小杉（株）／イッヅ・セブン＆アイ・クリエイトリンク／ららぽーと武蔵小杉（三井不動産商業マネジメント）（株）／ごすぎの大学（企画運営ユニット 6355）／東京電力ホールディングス（株）／（株）ダットウェイ／（株）ナチュラ／中原小学校おやじの会／上丸子小そばカレー屋さん／やまと災害ボランティアネットワーク／川崎浴場組合連合会／日本警察スポーツ連盟／テニススクール・ノア満の口校／セントラルフィットネスクラブ 24 滝ノロ／アマゾンジャパン（台）／高津せせらぎブレイバークやレンジャー／満口温泉喜楽里（株）スパサンゴ／中野島小学校おやじの会／連携協定に基づく 11 大学／（独）国立文化財機構／（独）国立美術館／大学共同利用機関法人人間文化研究機構／全国美術館会議／全国歴史民俗系博物館協議会／（特非）文化財保存支援機構（JCP）／（公財）日本博物館協会／神奈川県博物館協会／（一社）国宝修理工房会／日本大学芸術学部写真学科／東京大学史料編纂所／（学）専門学校東洋美術学校／神奈川県行政書士会川崎北支部・南支部／明治大学（地域産学連携研究センター）／各工業団体（事務局）／セシケ川崎産業協同組合／イオンリテール（株）／川崎地域連合・川崎労働者福祉協議会／川崎市一般廃棄物処理業連絡協議会／資源物収集運搬受託業者／神奈川県産業資源循環協会／（公社）日本食品衛生協会（一社）日本航空（株）／（株）協栄エンタープライズ（株）ガルニエ／小澤聴（株）／（株）兄弟・大成建設（株）／神奈川県石油業協同組合各支部／（公社）神奈川県エネルギーガス協会川崎南・北支部／（一社）川崎建設業協会／川崎市塗装協会／（一社）川崎塗装業協会／（公財）かわさき市民活動センター／（福）川崎市社会福祉協議会／（一社）川崎青年会議所／神奈川県土地家屋調査士会／（公社）神奈川県ベストコントロール協会／（公社）川崎市獣医師会／（一社）全国木造建設事業協会／（一社）神奈川県建設業協会／川崎市造営建設業協同組合（順不同）

〔令和 2 年 1 月末現在〕

川崎市への寄付  
375 件 56,255,252 円（令和 2 年 1 月末現在）  
応援メッセージ（一部）：同じ川崎市民として皆で協力していきましょう

地元川崎の災害支援に少しでも協力したい！頑張れ川崎！

たくさんの暖かい言葉とともに、多くのご支援をいただいております。（詳細は市 HP 「令和元年東日本台風関連情報特設ページ」をご覧ください。）

## 台風が去った後も



町内会では、排水ポンプでの清掃をはじめ、災害で生じたゴミの置き場所を決めて案内したり、地域の方の罹災証明書申請の支援など、さまざまな活動が行われました。人手が足りないときは、町内会からの募集呼び掛けに、多くの若い世代が集まり、みんなで協力して活動が行われました。



市内外を問わず、数多くの民間企業や協定団体の協力のもと、洗浄作業や災害廃棄物の処理が行われました。専門的な機材を要する作業もあり、少しでも早い復興のために大きな力となりました。

1,300 名を超えるボランティアの方々に協力いただき、ゴミの片付けや汚泥の除去などが行われました。改めて、人々の繋がりの暖かさを感じられる場面でした。

### 被災者支援メニュー

現在もなお、被災され苦しんでいる方が多くいらっしゃる状況です。川崎市は、引き続き被災された方への支援に取り組みます。

被害に遭われた方が、各種支援制度を有効に活用できるよう、支援内容と問い合わせ先をまとめた冊子を作成しました。冊子は、支援制度の拡充などにより、内容が変わることがありますので、ご留意願います。追加・変更情報はホームページでお知らせします。



## 風水害に備える！

# 避難行動マイタイムライン

とある3家族のタイムラインを参考に、ハザードマップで自宅周辺の洪水や土砂災害のリスクを確認しながら、いざという時に慌てず行動するためのマイタイムラインをつくりましょう。

マイタイムライン作成シートはここから



### 東日本台風の場合

気象情報をこまめにチェック。  
ハザードマップも再確認。

日頃～3日前

2日前

前日

当日

### 守る家の場合

娘(1歳)がいる3人家族。犬を飼育。一軒家の自宅は、2階の床下まで浸水のリスクがある。

親戚の家へ

### 支え家の場合

70歳、一人暮らし。自宅(アパート1階)は浸水のリスクがある。近くに娘家族が住んでいる。

避難所へ

### 備え家の場合

30代会社員。マンションの4階に住んでいる。2階の床下まで浸水のリスクがある。

自宅で待機

#### ハザードマップ

避難行動は自宅のリスクや家族の状況で違います。  
必ずハザードマップで確認しておきましょう。



#### 各鉄道会社が計画運休に…

#### お店からモノがなくなる！

前日にはスーパーに長蛇の列ができたり、水や食べ物だけでなく生活用品も手に入りづらい状況でした。

#### 警戒レベル4で全員避難行動！

災害が発生するおそれが高いです。自家のリスクや家族の状況に応じて避難先への避難や、建物内より安全な場所への移動をしてください。

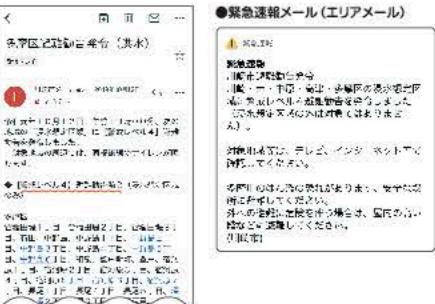


#### 緊急情報が発信されます

メールニュースかわさき



空メールを送信して配信登録



#### 緊急速報メール(エリアメール)

緊急速報メール(エリアメール)は、市内に大雨や土砂災害などの危険がある場合に、市役所から直接メールで危険情報を発信するものです。対象者は市内にいる方々です。

対象者は市内にいる方々です。

他の自治体の危険情報を受ける場合は、各自の市役所へお問い合わせください。

また、市内にいる方々は、市役所へお問い合わせください。

市役所へお問い合わせください。



## あなたの思いを、かたちに。

通学路に立って  
交通事故から子どもを見守ってくれている人がいます  
カラスが散らかしたゴミをほうっておかずに片づけたり  
ネットやカゴをメンテナンスしてくれる人も

一人では歩けない人を  
大切な場所まで送り届けてくれる人もいる  
気になる人に何気ない声掛けをすることで  
救える命もある

お祭りをやるものひと苦労  
でも集まってくれた人が  
少しばかりの楽しみを感じたり  
笑顔になってくれれば  
続ける甲斐もあるものです

災害が起きたとき、あなたの命を救うのは  
あなた自身であり、あなたの地域であります  
そんな思いがつまつたまちであるほど  
災害時には強いのです

一人ひとりの関わり方に違いはあっても  
「こんなご近所であつたらいいな」  
「こんな地域や社会があつたらいいな」  
という思いを持ち寄れば  
まちはもっと豊かになります

あなたの思いを少しだけ、形にしませんか？

関わり方はいろいろ。  
まずはアクション！

### 私・た・ち・の・思・い

私たちと一緒に活動しませんか？

こんな関わり方も！  
気軽にご近所と繋がろう



ご近所 SNS マチマチ



町内会・自治会



自主防災組織



消防団



消防団の紹介

日ごろからのつながりがあったからこそ、災害時も支え合うことができました。同じ地域に住んでいる人が仲良く助け合うためにも、お祭り・見守り・防災訓練などの私たちの様々な活動によって、絆がさらに強くなり、笑顔が広がっていくことが私たちの願いです。

その気になつたら  
まずはお電話を！

お問合せ先

町内会・自治会は

自主防災組織は

消防団は

川崎区役所

044-201-3133

044-201-3327

044-223-2514

幸区役所

044-556-6609

044-556-6610

中原区役所

044-744-3159

044-744-3141

高津区役所

044-861-3144

044-861-3148

宮前区役所

044-856-3135

044-856-3114

多摩区役所

044-935-3133

044-935-3146

麻生区役所

044-965-5113

044-965-5232

消防団に入団し地域の方々との交流が増えて、暮らす街が大好きになりました。大切な家族や友人が暮らす街を守ることが私たちのやりがいです。

保存版

### 我が家 の非常持出品 チェックシート

- 飲料水     非常食     救急医薬品     携帯トイレ     いつも服用している薬     歯ブラシ・口腔ケア用品     現金     電池     懐中電灯
- モバイルバッテリー・充電器     時計     ウェットティッシュ     ゴミ袋     上着（防寒着）     タオル     着替え     スリッパ

※あくまで一例です。各家庭の事情に合わせたものを用意しましょう。